

令和2年5月

各都道府県教育委員会教育長 様
各区市町村教育委員会教育長 様
各都道府県社会科教育研究会会長 様
各都道府県小学校長・義務教育学校長 様
社会科教育関係者 様

全国小学校社会科研究協議会
会長 吉村 潔
神奈川県小学校教育研究会社会科研究部会
会長 梅田 比奈子
第58回全国小学校社会科研究協議会研究大会
神奈川大会実行委員長 梅田 比奈子

第58回 全国小学校社会科研究協議会研究大会

第21回 関東地区小学校社会科研究協議会研究会

第19回 神奈川県小学校教育研究会社会科研究部会授業研究会

神奈川大会のご案内【二次案内】

【大会主題】 人の営みに学び、未来を創る子どもが育つ社会科教育

～学んだことを社会や生活に生かす学習過程のあり方～

皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。

神奈川県小学校教育研究会社会科研究部会では、子どもたちが、人の営みの意味を問いながら、学んだことを「生きて働く知識」として、社会や生活の中で生かしていくことをめざして研究を進めています。

令和2年10月、神奈川県社会科研究を全国の先生方に紹介してまいりたいと考えております。たくさんの皆様方の参加をお待ちしています。

1 期日・会場

第1日目 令和2年10月22日（木） 13時00分～16時45分

●全体会 大会主題提案・指導講評・記念講演

会場 関内ホール（横浜市中区住吉町4丁目4番1号）

●理事会・レセプション

会場 ロイヤルホールヨコハマ（横浜市中区山下町9番地）

12:30	13:00	14:00	15:00	15:15	16:40	16:45
受付	開会行事 総会	全体会 大会主題提案 指導講評	休憩		記念講演	閉会

◇理事会 17:30～18:30

◇レセプション 18:30～20:30

第2日目 令和2年10月23日(金) 9時30分～16時30分

●公開授業・授業研究会・課題別研究会

第1会場：横浜市立西富岡小学校

第2会場：横浜市立稲荷台小学校

第3会場：横浜市立山元小学校

第4会場：川崎市立大谷戸小学校

9:00	9:30	10:15	10:30	12:00	13:00	14:20	14:40	16:30
受付	公開授業	移動	全体会 指導講評	昼食	学年別 授業研究会	休憩	学年別 課題研究会	

2 大会主催者

●全国小学校社会科研究協議会 ●関東地区小学校社会科研究協議会 ●神奈川県小学校教育研究会社会科部会

3 後援(予定)

- 文部科学省 ●神奈川県教育委員会 ●横浜市教育委員会 ●川崎市教育委員会
- 相模原市教育委員会 ●横須賀市教育委員会 ●全国連合小学校長会 ●神奈川県連合小学校長会
- 横浜市立小学校長会 ●川崎市立小学校長会

4 記念講演

講師 株式会社 崎陽軒 取締役社長 野並直文氏

- < 略歴 >
- 昭和46年 慶應義塾大学商学部卒 (同大学院経営管理研究科修了)
 - 昭和47年 株式会社崎陽軒入社
 - 昭和54年 取締役就任
 - 平成3年 取締役社長に就任

株式会社「崎陽軒」は神奈川で1908年に創業し、100年以上続く老舗のブランドです。そして野並社長は東京駅に「横濱 崎陽軒 (シウマイ BAR)」をオープンするなど新しい事業にも積極的にチャレンジされています。「地方」が注目される今、「真に優れた『ローカルブランド』を目指す」「常に挑戦し名物名所を創り続ける」ことを基盤に経営に取り組まれています。

5 講師

<全体会>

指導講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 小倉 勝登 先生

<第1会場> 横浜市立西富岡小学校

指導講師 国土舘大学体育学部教授 澤井 陽介 先生

<第2会場> 横浜市立稲荷台小学校

指導講師 國學院大学人間開発学部教授 安野 功 先生

<第3会場> 横浜市立山元小学校

指導講師 横浜国立大学教育学部教授 重松 克也 先生

<第4会場> 川崎市立大谷戸小学校

指導講師 総合初等教育研究所参与 北 俊夫 先生

6 研究概要

人の営みの意味を問い、学んだことを「生きて働く知識」として、
社会や生活の中でも生かしていく社会科をめざす

【学んだことを社会や生活に生かす学習過程】

子どもたちが主体的に学ぶためには、見通しがもてるような学習過程が必要です。そこで、神奈川では「単元を見通す学習問題」と「本気の学習問題」を設定し、子どもたちが主体的に学び、社会的事象の意味に迫り、概念的な知識が獲得できるような学習過程に取り組み研究を進めています。具体的には、次の内容が挙げられます。

- 「単元を見通す学習問題」をどのように作り、子どもたちと共に作った学習計画を基にした学習過程は、どのようなものか
- 「本気の学習問題」は、どの時点で生まれ、追究することによって、社会的事象の意味に迫れたのか
- 自分自身の学習を振り返ったり、見直したりすることで、次の学習が広がったり深まったりしていく姿とは
- 子どもが本気になって、選択・判断に向かったり、今後のことを考えたりする学習過程とは
- 概念的知識を獲得した子どもたちの姿とは、どのようなものか 等を研究していきます。

単元を見通し、本気の「なぜ」を追究する学習過程

人の営みの意味を追究し、生きて働く知識を獲得する学習過程

問題把握



単元を見通す学習問題の設定

問題追究



学習計画の設定と追究

学習問題の自覚化



本気の学習問題の設定

問題解決



社会的事象の意味を追究

新たな社会的課題、選択・判断

生きて働く知識の獲得

これからのあり方への考察

単元を見通す学習問題

子ども一人一人が学習の見通しを立てて主体的に
学ぶために設定する学習問題

本気の学習問題

問題追究を重ね、学習問題のさらなる自覚化が図
られ、社会的事象の意味を追究する方向へ進む学
習問題

神奈川の考える学習過程の特色

- (1) 問題解決的学習であること
- (2) 単元の初めの段階で、単元を見通す学習問題を設定すること
- (3) 学びを進めるにつれ、本気の学習問題をもてるようにすること
- (4) 本気の学習問題を追究し、社会的事象の意味に迫ること
- (5) 入念な教材研究により「生きて働く知識」を想定すること、そしてそれが子どもの文脈であること
- (6) 2030年までを見据えた新しい社会科を創る学習過程であること

7 学年別課題研究会

学年		第1会場 西富岡小学校	第2会場 稲荷台小学校	第3会場 山元小学校	第4会場 大谷戸小学校
3年	A	徳島県・横浜市	大分県・京都府	群馬県・横浜市	埼玉県・川崎市
	B	山形県・藤沢市	熊本県・横浜市	千葉県・川崎市	岩手県・横浜市
4年	A	宮城県・横浜市	島根県・横浜市	広島県・茅ヶ崎市	愛知県・横浜市
	B	愛知県・横浜市	群馬県・横須賀市	奈良県・横浜市	石川県・川崎市
5年	A	愛媛県・横浜市	栃木県・大阪府	沖縄県・横浜市	青森県・川崎市
	B	東京都・岐阜県	岡山県・横浜市	埼玉県・和歌山県	千葉県・横浜市
6年	A	茨城県・神奈川県	北海道・横浜市	高知県・横須賀市	山口県・横浜市
	B	東京都・横浜市	兵庫県・神奈川県	福岡県・横浜市	鳥取県・川崎市

8 会場校テーマ

<p>第1会場校 横浜市立西富岡小学校</p> <p>〒 236-0052 横浜市金沢区富岡西 5-49-1 TEL : 045-772-1791 FAX : 045-773-6794 交 通 【電車】京浜急行線能見台駅下車徒歩2分5分 【バス】能見台一丁目下車徒歩5分</p> <p>会場校研究テーマ</p> <p>自ら問いを見つけ、 本気で考えを深めようとする子どもの育成 ～社会科副主題～ 問いの質を高め、深い学びへとつなげる 学習過程のための教師の働きかけ</p>	<p>第2会場校 横浜市立稲荷台小学校</p> <p>〒 220-0053 横浜市西区藤棚町 2-220 TEL : 045-231-1822 FAX : 045-262-5062 交 通 【電車】相模鉄道線西横浜駅下車徒歩8分 【バス】藤棚バス停下車徒歩3分</p> <p>会場校研究テーマ</p> <p>自分の考えをもち、 自ら社会参画しようとする子どもの育成</p>
<p>第3会場校 横浜市立山元小学校</p> <p>〒 231-0851 横浜市中区山元町 3-152 TEL : 045-641-4857 FAX : 045-663-2592 交 通 【電車】JR 山手駅下車徒歩20分 【バス】山元町二丁目下車徒歩1分</p> <p>会場校研究テーマ</p> <p>自分の成長を確かめながら 意欲的に学び続ける子の育成 ～『その子なりの納得の姿』を大切に 生活科・社会科の授業づくり～</p>	<p>第4会場校 川崎市立大谷戸小学校</p> <p>〒 211-0053 川崎市中原上小田中 1-27-1 TEL : 044-777-6412 FAX : 044-799-9318 交 通 【電車】JR 南武線武蔵新城駅下車徒歩7分</p> <p>会場校研究テーマ</p> <p>主体的に社会にかかわる子を目指して</p>

【大会資料】 5000円

【問い合わせ先】 神奈川大会実行委員会 事務局 横浜市立大道小学校 校長 加藤 和之

〒236 - 0035 横浜市金沢区大道 2-3-1

電話 045 - 781 - 2423

FAX 045 - 701 - 4796